

データリテラシー、メディアリテラシーを磨き、情報判断力を高める。 現代社会の複雑な課題を

分析し、適切に意思決定する思考法を身に付ける。 創造的なアイデアを生み出す癖をつける。

セッションの達成目標 多様な仲間と出会い、協働や共創のプラットフォームを得る。



# SESSION NEXT LEADERS

ネクスト  
リーダーズ  
セッション

## 変化する時代を 生き抜くための学び、 開講！

### 開催概要

1シーズン **6** 回 (月1回) 平日夜間 19時～21時  
各セッションは講義 60分とワークショップ 45分から構成されます

### 開催場所

丹波市市民プラザ (6月以降は予定)

### 受講料

1シーズン 72,000円 (丹波市在住在勤者は 36,000円)

※遠隔地から受講希望の方：1シーズン 20,000円でオンライン配信をご案内します。ただし配信は前半の講義部のみです。

## 最先端講師による講義&ワークショップ

### Season1： 時代の転換を読み解く

それぞれの分野に長く関わりながら、今も最先端を走る豪華講師陣！  
歴史と革新を知る立場から、ここでしか得られない知識や視点をお届けします。<ワークショップ例は裏面>

**4.24 木** トランプ 2.0 とどう付き合うか  
～変化する時代の読み解き方～  
NPO 法人情報社会生活研究所 小橋昭彦

**7.17 木** DX がもたらす社会変容  
～情報革命後の経済・社会の姿～  
東京通信大学 教授 前川徹

**5.15 木** 頭がいい人の AI 活用術  
～最新の AI がもたらす革命の方向性～  
デジタルハリウッド大学 教授 橋本大也

**8.21 木** 物語とブランディング  
～本質に戻る生活者コミュニケーション～  
株式会社第一紙行 ブランディング・ディレクター 橋紀子

**6.19 木** フェイク社会における調査・統計  
～データから真実を見抜く力～  
早稲田大学ビジネススクール 講師 萩原雅之

**9.18 木** 『星の王子さま』が教える希望のある未来  
～これからの文明論～  
総務省・地域情報化アドバイザー 坪田知己



主催：NPO 法人情報社会生活研究所 / NPO 法人 gift 詳細・お申し込みはこちら→

# 講師 紹介

## キュレーター陣より

この講座は、私たち、萩原雅之、橋本大也、小橋昭彦の3名で企画を担っています。「地方から日本を変える人材を生み出したい」という思いのもとに集い、講師陣ともその思いを共有しています。インターネット初期から関わり、時に「インターネット老人会」とも揶揄される（笑）われわれですが、歴史を知るからこそ、広い視座で、再びの変革期にある時代を生き抜く知恵や価値観を提供したい。そのように考え、皆様にお届けします。



### 橋本大也（はしもと・だいや）

1997年『アクセスを増やすホームページ革命術』を発売。2000年、データセクション株式会社を創業。同社を上場させた後、顧問に就任。現在は生成AI教育の第一人者として、ベストセラー『頭がいい人のChatGPT&Copilotの使い方』を著すなど活躍。その他の著書に『データサイエンティスト』『情報力』、訳書に『アナログ』など。



### 橋紀子（たちばな・のりこ）

株式会社第一紙行ブランディング事業部。2001年同社に入社。日本各地の老舗や地域企業の経営者、様々な分野の職人、アーティスト数百人の「根っこ」を徹底調査し、それを基に物語を紡いでブランド・コミュニケーションにつなげてきた。社内のブランディング実績を書籍化するプロジェクトをけん引し、『地域と企業の未来を紡ぐルーツ・ブランディング』（幻冬舎）を上梓。



### 萩原雅之（はぎはら・まさし）

早稲田大学ビジネススクール講師。東京大学教育学部卒業。株式会社日経リサーチを経て、1999年からネットレイティングス株式会社（現ニールセンデジタル株式会社）代表取締役社長を10年務める。現在はトランスコスモス株式会社顧問、株式会社マクロミルシニアフェロー等。マーケティングリサーチの第一人者として知られ、著書に『次世代マーケティングリサーチ』などがある。



### 坪田知己（つぼた・ともみ）

日本経済新聞で、社会部、産業部の記者。1984年、連載企画「サラリーマン」で菊池寛賞をグループ受賞。1993年に電子新聞の開発を提案、2010年創刊の「日経・電子版」の準備に勤しむ。2003年から6年半、慶應義塾大学大学院の特別研究教授を兼務。2009年、日経を定年退職。主著に『マルチメディア組織革命』『2030年メディアのかたち』『サービス文明論』など。



### 前川徹（まえがわ・とおる）

東京通信大学教授、国際大学 GLOCOM 主幹研究員。通商産業省（現経済産業省）にて情報政策企画室長、JETRO ニューヨークセンター産業用電子機器部長等を歴任。IPA セキュリティセンター所長、早稲田大学大学院客員教授、国際大学 GLOCOM 所長を経て現任。情報社会論、情報産業論、情報経済論を専門とし、著書に『ビッグトレンド ITはどこへ向かうのか』など。



### 小橋昭彦（こばし・あきひこ）

1998年にメールマガジン『今日の雑学+（プラス）』を創刊。2001年に丹波市にUターン、早稲田大学大学院講師などと並行して地域活性化に尽力、地域づくり総務大臣表彰受賞。2016年より2期、丹波市議会議員を務め、副議長などの要職を歴任。マニフェスト大賞議会改革部門最優秀賞受賞に導く。著書に『ここまでわかった!? 最新雑学の本』等。

## ワーク ショップ 手法例

KJ法、ブレインライティング、七色ハット、ワールドカフェ、ブレインストーミング、ディベート、マンダラート、ロジックツリー、SWOT、2軸図、STP/4P、シナリオプランニング

以下のフォームよりお申込み後、銀行振り込みないしクレジットカードにてお支払いのご案内を送付いたします。



## 予告：【Season2：地域から未来を作る】10月開講！

「世界から見た日本の農村」、「行政DXはどこに向かうか」「地域企業のサバイバル術」など、身近な視点から未来の可能性を拓く全6回。詳細は後日発表！